



あま咲きコインでSDGsを楽しもう

知ってほしい 尼崎の 「SDGs」

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

2^{P.}

第1章
SDGsについて

9^{P.}

第2章
尼崎市のSDGsの
取組について

15^{P.}

第3章
あま咲きコインに
ついて



アドバイザーから皆様へ

尼崎市のSDGs(持続可能な開発目標)の取組にご協力いただきありがとうございます。

この冊子はSDGsのことやSDGsに関連した尼崎市の取組などを多くの方に知っていただくために作成いたしました。

基礎的な内容ではありますがSDGsがどのようなもので、尼崎市がどのような取組をしようとしているか知ってもらいたいという想いを込めています。

もちろんこの冊子だけでSDGsを網羅できるものではありません。

SDGsは大変幅広く内容も多岐にわたっています。

これをきっかけに皆様には17のゴール、169のターゲット、232の指標などの内容にどのようなものがあるか知っていただきたいですし、SDGsのアジェンダ文書にも目を通していただければと思います。

SDGsは「私たちの世界を変革する」ためのゴールを示しているもので、それらをどのように達成するかは示されていません。

私たち自身がそれらのやり方を考え、行動することが求められています。

これを機会に尼崎市SDGs推進サポーターになっていただき、一緒にSDGs達成のために活動し、暮らしやすい尼崎のまちづくりをすすめていきましょう。

尼崎市SDGs推進アドバイザー 今田 だいすけ



第1章 SDGsについて

SDGs(エスディー・ジーズ)とは

Sustainable 持続可能※な
Development 開発
Goals 目標

の略称です。

2015年9月に国連の持続可能な開発サミットで採択されました。

※「持続可能」とは…

持続可能とは、「続けられる」ということです。この地球で、誰一人取り残さず、私達みんなが安定して暮らし続けるために、2030年までに達成すべき17の目標がかかげられました。それがSDGsです。持続可能な世界になっている2030年まで、あと数年。今、私たちがすべきことについて、無理なくできることについて考えてみましょう。



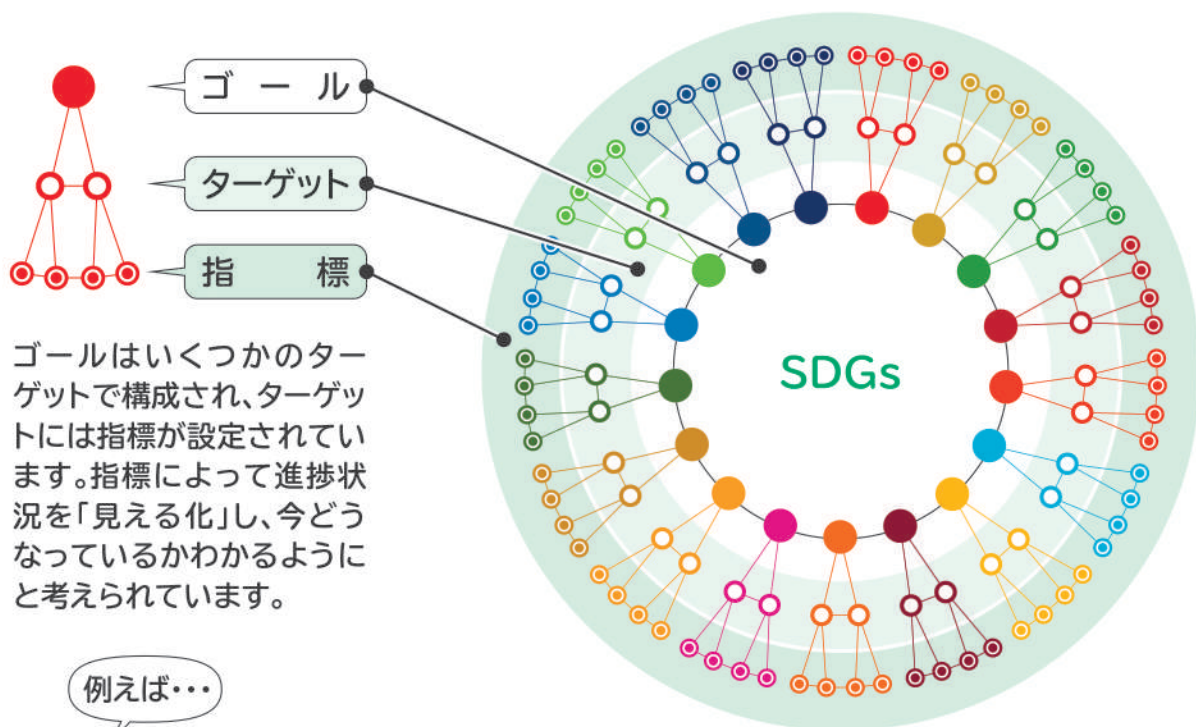
17の目標の中でも
貧困の撲滅が
 最大の課題だと
 されています

もっと知りたい人はこちらへ →



SDGsの構造

SDGsは、17のゴール、169のターゲット、232の指標の3層構造から成り立っています。



ゴールはいくつかのターゲットで構成され、ターゲットには指標が設定されています。指標によって進捗状況を「見える化」し、今どうなっているかわかるようにと考えられています。

例えば...

ゴール



1. 貧困をなくそう

あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ



ターゲット

17のゴールそれぞれにターゲットが設定されています

ターゲット1.1 2030年までに、現在1日1.25ドル未満で生活する人々と定義されている極度の貧困をあらゆる場所で終わらせる。

指標

169のターゲットそれぞれに指標が設定されています

『ターゲット1.1』に対して『指標1.1.1』
国際的な貧困ラインを下回って生活している人口の割合（性別、年齢、雇用形態、地理的ロケーション(都市/地方)別)

SDGsの17のゴールについて

SDGsのキーワードとして、5つのPが掲げられています。17のゴールも5つのPでグループ分けができます。

People (人間)



1. 貧困をなくそう

あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ



3. すべての人に健康と福祉を

あらゆる年齢のすべての人の健康的な生活を確保し、福祉を推進する



5. ジェンダー平等を実現しよう

ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメント(能力強化)を図る



2. 飢餓をゼロに

飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する



4. 質の高い教育をみんなに

すべての人に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する



6. 安全な水とトイレを世界中に

すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する

Prosperity (繁栄)



7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに

すべての人に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する



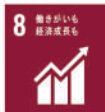
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう

強靭(レジリエント)なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る



11. 住み続けられるまちづくりを

都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靭(レジリエント)かつ持続可能にする



8. 働きがいも経済成長も

すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワーク(働きがいのある人間らしい仕事)を推進する



10. 人や国の不平等をなくそう

国内および国家間の格差を是正する

Planet (地球)



12. つくる責任つかう責任

持続可能な消費と生産のパターンを確保する



14. 海の豊かさを守ろう

海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する



13. 気候変動に具体的な対策を

気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る



15. 陸の豊かさを守ろう

陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る

Peace (平和)



16. 平和と公正をすべての人に

持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する

Partnership (パートナーシップ)



17. パートナーシップで目標を達成しよう

持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

SDGsの正式名称

SDGsの17のゴール、169のターゲットは2015年9月の国連サミットで採択された「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」という文書の中に掲げられています。

この文書の中に17のゴール、169のターゲットが記載されています。

我々の世界を**変革する**：
持続可能な開発のための2030アジェンダ

Transforming our world :
the 2030 Agenda for Sustainable Development

● **Transform**(変革)であって
● **Change**(変化)ではない!! ●

アジェンダには、
計画や議題
という意味があります。

トランスフォームとは



過去の延長線上にあるのではなく
今までとは全く違う
ものである
ことを示しています

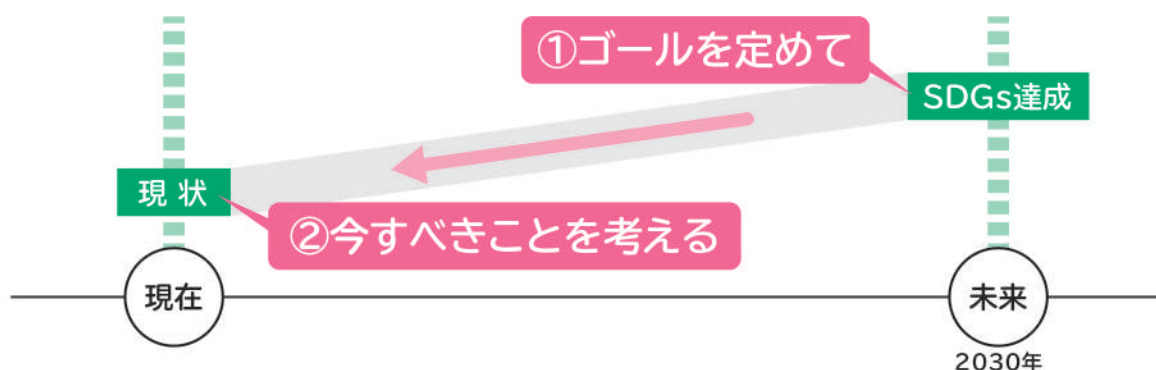


SDGsは、**経済・社会・環境**の三側面を
人権によって**つなげる**という構想ではじまった。

達成に向けた大切な考え方〈バックキャスティング思考〉

ゴール
 目指す状態(SDGsの達成)を定め、
 そこを起点に「どうすればできるか」を考える

バックキャスティング (backcasting)



目指す状態から逆算して、SDGsを達成させるには
 現時点では何をしないといけないのか

達成すべき未来の状態(SDGsのゴール)を決めて、現在の状態からそれらを達成するにはどうするかを考えるのが**バックキャスティング**思考です。

これに対する考え方は**フォアキャスティング**思考で、こちらは過去の状態と現在の状態を比べてそこから未来の状態はどうなるかを考えるやり方です。

大きな違いは「過去」の存在。

過去からの連続としての未来を考えるのではなく、「ありたい未来」を決めてそのためには今、何をしないといけないのかを考えることがバックキャスティング思考です。

それが左ページの黒板にある「Transforming our world」で“Transform”が使われている理由でもあります。

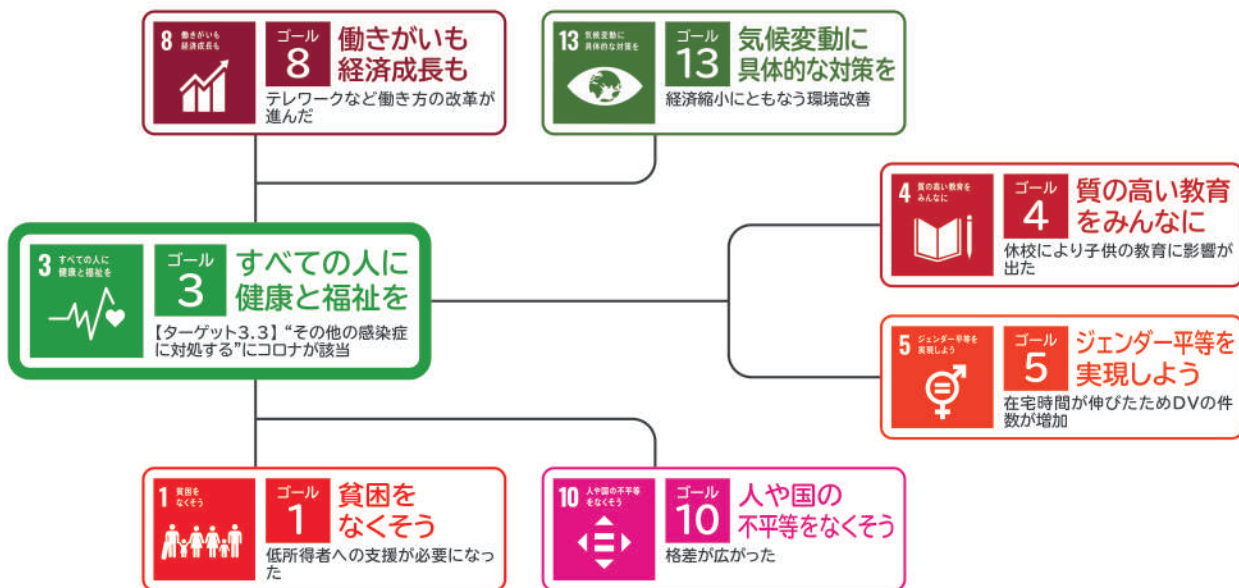
私たちの世界は過去の延長線上にあるのではないことを示しています。

持続可能な未来のために今なにができるのか考えることがSDGsの第1歩です。

17のゴールを他のゴールとの関連で考えてみよう

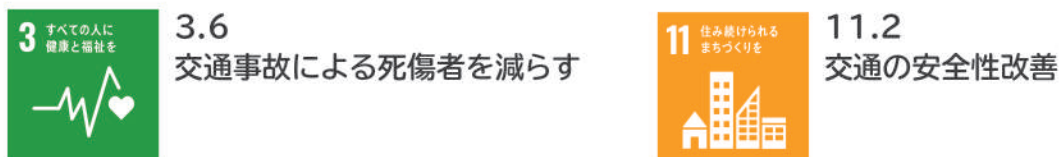
一つの出来事に複数のゴールが関わっている

例:新型コロナウイルス感染症の問題について考える



同じ事象でも別の観点からとらえている

例:交通事故について考える



交通事故についてはゴール3「すべての人に健康と福祉を」とゴール11「住み続けられるまちづくりを」の両方に記載があります。前者は「人」の観点、後者は「まち」の観点から。多様な視点でSDGsを理解し行動しましょう！

MEMO

文化やスポーツもSDGsの重要ポイント

文化



4 質の高い教育を
みんなに

質の高い教育をみんなに

文化の持続可能な開発への
貢献の理解



11 住み続けられる
まちづくりを

住み続けられるまちづくりを

世界の文化遺産及び自然遺産の
保護保全



8 働きがいも
経済成長も

働きがいも経済成長も

文化振興につながる持続可
能な観光業の促進



12 つくる責任
つかう責任

つくる責任つかう責任

文化振興につながる観光業に対して
持続可能な開発がもたらす影響測定

スポーツ

スポーツは17のゴール、169のターゲットには直接の記載はありませんが、2030アジェンダの中には「コミュニティの能力強化に寄与する」と記載があります。

文化もスポーツもSDGsにとって大切です。持続可能な開発にとって「成功の鍵」「重要な鍵」と位置付けられています。

気軽にできる小さな行動も、様々なゴールに関連してSDGsの達成につながっています。SDGs的視点で、日々の行動を見直してみたいかがでしょうか。

例えば・・・

- レジ袋を持参して、プラスチックごみを減らす
- 賞味期限切れに注意し、フードロスを減らす
- 遊び終わったおもちゃを、捨てずにリサイクルする
- 要らないものは買わない
- 自分で野菜を育ててみる

など、身近に取り組めることがたくさんあります。無理せずできることを探してみてください。



第2章 尼崎市のSDGsの取組について

2 削減を
ゼロに



4 質の高い教育を
みんなに



5 ジェンダー平等を
実現しよう



8 働きがいも
経済成長も



12 つくる責任
つかう責任



17 パートナースHIPで
目標を達成しよう



小さなお店の たくさんの小さな取組が SDGsの輪を広げている



お店から広がるSDGsの輪

阪急塚口駅北側にある「塚口商店街」 そこで9年前から 「アリクイ食堂」を営む女性経営者、 吉井さんに話を聞いた。

令和2年度のあま咲きコインが使えるお店（加盟店）として登録していて、地域消費にも取り組んでおり、SDGsに以前から興味があったという店主・吉井さんは、「フードロスの削減」に気を配り、ご飯が切れたら店を閉めている。早く店を閉めると、売上が減るのでは？と心配になるが、「その日の売上をみながら管理しているし、廃棄する食材にもコストがかかっているから、利益には影響がない。なにより、フードロスがSDGsに反するし」と話す。それでも余った食材は、アルバイトの賄いや、お客さんへのお土産にするなど、廃棄しないように工夫している。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて、テイクアウトにも新たな取組を行った。「使い捨てのお弁当箱はエコじゃない。使用する時間がとても短いし、費用もかかる」と、お弁当箱を再利用する取組を始めた。初めにお客様からデポジット（預り金）として1,000円をもらい、お弁当箱を返すたびに、100円キャッシュバックする「ECO弁」だ。11回目以降は、100円ずつお得になる。とても上等なお弁当箱を使っており、正直、お弁当箱を返してもらえないと、完全に赤字になる。「お

店だけがSDGsに取り組むのではなく、お客さんにもSDGsを理解してもらえないと、続かない仕組みだ」と話す。

また、アリクイ食堂は、お客さんとの距離が近いので、店主やお客さん発信のイベントが随時開催される。今の店主のマイブームは「SDGsとお金」。「人生を楽しむために働いているのに、家に帰るころにはボロ雑巾（笑）」と感じた店主は、お金の知識に興味を持つようになり、自分だけでなくお客さんにも、働き方について考える機会をと、ファイナンシャルプランナーを講師に無料の勉強会を開催する。講師も営業の一環で無料で来てくれるとのことで、全くコストをかけずに開催しており、参加者・講師・お店の3社がWINWINの関係と話す。

経済産業省が選定する「はばたく商店街30選」（2018年版）にも選ばれた塚口商店街の副理事長を務める店主は、自身の店舗だけでなく、商店街全体のイベントも企画する。若手店主らが楽しい！と笑いながら企画するイベントは、地域経済の活性化に一役も二役もかっている。

MEMO

4 質の高い教育を
みんなに

6 安全な水とトイレ
を世界中に

11 住み続けられる
まちづくりを

12 つくる責任
つかう責任

15 陸の豊かさも
守ろう

17 パートナーシップで
目標を達成しよう

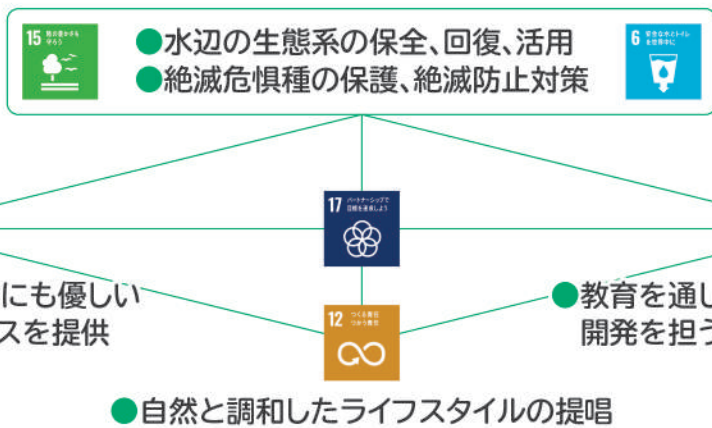
地域の生態系保全や 持続可能な開発教育のために 学校ビオトープを活用する



絶滅危惧種カウハタモロコの保護活動



ビオトープ再生プロジェクト



11 住み続けられる
まちづくりを

●人にも自然にも優しい
街のオアシスを提供

17 パートナーシップで
目標を達成しよう

●自然と調和したライフスタイルの提唱

12 つくる責任
つかう責任

4 質の高い教育を
みんなに

●教育を通して持続可能な
開発を担う人材を育成

地域の自然を復元し、次世代につなげる

尼崎市立潮小学校ビオトープ再生の取組

「街の子どもたちに自然や生き物とのふれあいを体験させたい！」そんな地域の方の願いと支援のもとに潮小学校に学校ビオトープができて、10年以上経ちました。

その間、チョウやトンボ、野鳥を誘致し、絶滅危惧種の淡水魚カワバタモロコの保護も担うなど、子どもたちに生き物との貴重な出会いを提供し続けてきました。

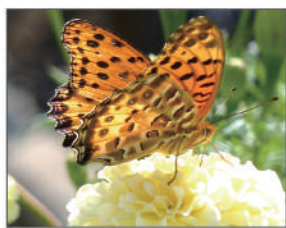
しかし、10年も経つと水漏れやヘドロの堆積、ポンプの故障など課題が山積し、せっかくできた小さな生態系の維持が困難になってきました。人間が作った自然は、人間が管理しつづければなりません。環境NPO団体や関西国際大学の協力を得て、ビオトープ再生プロジェクトが始まりました。

まず、専門家の先生から、生態系や持続可能な開発についてのお話を聞いて、潮小ビオ

トープがとても大切な役割を持っていることを知り、再生に向けてのモチベーションがますます高まりました。主に5年生が中心になり、ヘドロの除去、土の掘り返し、防水シートの張替え、土の埋め戻しを行いました。力がある仕事は、関西国際大学の学生が手伝うなど地域で生まれたパートナーシップが発揮されました。

苦労の末に完成し、再び川に水が流れたときは、みんなが思わず歓声をあげました。春にはメダカの放流も行われ、トンボが産卵に来るのも楽しみです。この体験で学んだことや持続可能な開発について周りに向けて発信していこうと、保護者や近隣の方を招いて、発表会も開かれる予定です。

尼崎市の未来を担うSDGsキッズのこれからの活躍が楽しみです。



地域の自然環境のために、こんなことがサポートできます!

身近な自然をつくる

水槽の中でも小さな生態系ができれば、ミニビオトープになります。

幼虫の食草を庭に植えて、チョウを街の中に誘致してもいいですね。

校庭整備に協力する

学校の校庭は街の中では貴重な自然環境です。

学校ビオトープの保全本ももちろん、花壇や池の整備など、できることから協力してみましよう。

イベントに参加する

尼崎市では、環境関係のイベントが各種開催されています。自然観察会、学習会、体験活動などに参加者やボランティアとして参加してみましよう。

3 すべての人に
健康と福祉を



11 住み続けられる
まちづくりを



17 パートナースHIPで
目標を達成しよう



あらゆる年齢の すべての人々の 健康的な生活を確保し、 福祉を促進する

いきいき百歳体操 フレイルチェック会



いきいき百歳体操の様子



フレイルチェック会の様子(緑の服を着ている方は市民ボランティア)

地域みんなできいききシニアに

いきいき百歳体操

健康を維持したいが、どこでそういった活動をしているのかわからない人もいるかもしれません。現在市内には、介護予防に資する取組として「いきいき百歳体操」を約150か所で実施しています。

同体操は、週1回、地域の人が集まる身近な場所(集会所・会館など)で映像に合わせて行う体操で、柔軟性や筋力づくり、バランスなど高齢者の健康を助ける運動の要素が含まれています。

また、単なる運動の機会としてだけではなく、友人に会える大切な居場所でもあります。さらに、「最近あの人来ないね、どうしているんだろう」「ちょっといつもと様子が違うんじゃない」と話したりして、お互いを「見守る」ということも実施しています。

いきいき百歳体操は、福祉の促進に一役買っています。



フレイルチェック会

「フレイル」という言葉をご存知ですか。

年をとって心身の活力(筋力・認知機能・社会とのつながりなど)が低下した状態をフレイルといいます。

本市では、ご自身のフレイルの兆候を知っていただくために、フレイルチェック会を行っています。

フレイルチェック会では、フレイル予防の3つの柱、「栄養(しっかり噛んで食べる)」、「運動(しっかり動く)」、「社会参加(しっかり社会とつながる)」について、質問票や測定機器な

どを使い調べています。

参加する高齢者がフレイルについて楽しく学び、自分自身のフレイルの兆候を調べられる内容になっています。地域の様々な高齢者が自由に気軽に参加できることを目指しています。

また、フレイルチェック会を運営するフレイルサポーター(市民ボランティア)養成講座も定期的を開催しています。



フレイルチェック会の参加者

- ご自身のフレイルの進行度合や日常生活で気を付けるポイントを知ることができます。
- フレイルサポーターの活躍する姿に刺激を受けて、日常生活を見直す動機付けができます。

フレイルサポーター(市民ボランティア)

- 社会参加ができます。
- 参加者の健康意識を高めたり、行動変容を促すことが、自身のやりがいになります。
- 他のフレイルサポーターと親交を深めることができます。

第3章 あま咲きコインについて

SDGsの見える化「あま咲きコイン」

- ✓ あま咲きコインは尼崎市のみで使える、電子地域通貨です。
- ✓ 令和2年10月より実証実験を実施しました。令和3年度より本格導入し、尼崎市内の地域経済の活性化やSDGsの見える化につなげます。
- ✓ SDGsの達成に関わる取組をした場合に、あま咲きコインを差し上げます。(1P=1円)
※詳細は、下記QRコードより市のホームページをご覧ください。
- ✓ あま咲きコインは、尼崎市内の加盟店で使用できます。
- ✓ あま咲きコインを活用することで、自分のSDGsの取組状況について、目で見て確認すること(見える化)ができます。
- ✓ スマホ(アプリ)型と、カード型があります。
※スマホ(アプリ)型だと、あま咲きコインの状況(残高や、どこで使ったか、またSDGsポイントをどれだけ貯められたかなど)がすぐ分かるのでオススメ!!

あま咲きコインが貯まるSDGsの取組(一部)

特定健診、生活習慣病予防健診、禁煙支援事業 等

みんなの尼崎大学入学

農業公園ボランティア等への参加

予防救急講座への参加

省エネ家電への買い替え

SDGs推進サポーターやSDGsフェア・イベント参加

あなたを守り隊等の見守り活動

たそがれクリーンキャンペーンに参加

等



あま咲きコインや、あま咲きコインが貯まる対象事業について、詳しくはこちらへ



尼崎市SDGs推進サポーターとは？

あま咲きコインやSDGs、キャッシュレス決済などについて、身近な人に広めていただく「尼崎市SDGs推進サポーター」を募集しています。

サポーターの要件

- 18歳以上
- 尼崎市内在住・在勤・在学
- 説明会に参加すること



サポーター登録には、サポーター説明会の参加が必須です。説明会開催予定については、「市報あまがさき」や下記QRコードより市のホームページにてご確認ください。説明会では、SDGsや「あま咲きコイン」、サポーター制度のしくみについて説明します。



会社・学校などの団体でのサポーター登録を検討されている場合は、出張説明会の開催も可能です。詳細は地域産業課へお問合せください。

サポーター活動の流れ

【活動前】

活動5日前までに、活動予定届を提出

【活動実施日】

実施報告に必要な写真を撮る

【活動終了後】

活動報告書及び請求書を提出

※各種書類はメールやFAXで提出できます。

サポーター活動1回ごとに、あま咲きコイン(SDGsポイント)を500P差し上げます。

対象となるサポーター活動

- 参加する市民又は市内事業者は5名以上
- 活動時間は30分以上
- 対面の他、リモートでの実施も可能

サポーター一人あたりのポイント付与には上限があります。

- 一日の上限は…………… 1,500P
- 年度内の上限は…………… 20,000P



登録申請や制度について、詳しくはこちらへ →

尼崎市SDGsキッズ・ジュニアサポーターとは？

尼崎市SDGsキッズ・ジュニアサポーターを募集しています。SDGs推進サポーターが18歳以上が対象であることに對して、SDGsキッズ・ジュニアサポーターは、小・中・高校生を対象としています。

自分でSDGsについて考え、実際に行動したことを報告書(絵日記型・文章型・自由型)にて提出してもらいます。提出された報告書は、市のホームページなどで公開し、SDGsの推進を図ります。

サポーターの要件

あまがさきしSDGs

KIDSサポーター

市内在住・在学の小学生

あまがさきしSDGs

ジュニアサポーター

市内在住・在学中・高生



サポーター活動の流れ

- ① サポーター登録を申請する
- ② SDGsについて調べて実際に取り組む
- ③ 取り組んだ内容について報告書を提出する

※登録申請書や報告書は、メールや郵送で提出できます。

報告書1枚ごとに、あま咲きコイン(SDGsポイント)を50P差し上げます。

報告書の種類

- 絵日記型
- 文章型
- 自由型

キッズサポーターは、必ず保護者同伴で活動してください。

報告書は、サイズをA4以上に拡大することも可能です。自由型は、学級新聞風にしてみたり、ポスターを描いてみたり、4コマ漫画にしてみたり…。自由な発想で報告書を書いてみてください。

分からないことがあれば、まずは自分で調べてみて周りのキッズ・ジュニアサポーターと協力して取り組んでみてください。

登録申請や制度について、詳しくはこちらへ →



身近な取組の例



これらは、取組のヒントとなる一例です。SDGsでは17のゴールを示していますが、それは「何をすれば、ゴールを達成するのか」についての具体的な答えは示していません。2030年のSDGsの達成にむけて、「今」何が出来るのか、考えて行動することが大切です。



このツールのPDFデータを
ダウンロードできます



お問い合わせ

尼崎市 経済環境局 経済部 地域産業課

〈電話〉06-6430-9750 〈FAX〉06-6430-7655
〈メール〉ama-sangyou@city.amagasaki.hyogo.jp